



# ぎふの木ネット協議会 メルマガ

お知らせ イベント情報  
を発信します

## 吉田会長からの メッセージ



### 日本の未来、そして岐阜の未来。

皆さま、日頃よりぎふの木ネット協議会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
今回は、衆議院選挙の争点を一つの切り口に、日本、そして岐阜が直面している課題を改めて見つめ直し、「木材イノベーション」による活路について考えてみたいと思います。

### 衆院選の争点から見えるもの

#### —「消費税減税」に経済学者の88%が反対—

今回の衆院選では、与党・野党ともに「消費税の減税や廃止」、とりわけ食料品のゼロ税率が大きな争点となっています。



しかし、日本経済学会のアンケートでは、経済学者の88%がこれに反対しているという結果が示されています。

理由は明確で、税収減が約140兆円規模の社会保障費を圧迫し、結果として国債依存をさらに強める懸念があるからです。IMFも日本に対し、「プライマリーバランスの黒字化」を強く警告しています。

私たち木材業界も、公共事業への依存度が高い産業であるだけに、この動きは決して他人事ではなく、注意深く見ていく必要があると感じています。

## ポピュリズムのリスク

### —「トラスショック」が教えてくれたこと—

そ世界を見渡すと、近年ポピュリズム的な動きが各国で広がっています。

大衆迎合的な減税政策は一時的な支持を得やすい一方で、財政基盤を脆弱にし、

金利上昇 → 国債価格下落 → 株価下落

という連鎖的なリスクを高めることになります。

2022年のイギリスで起きた「トラスショック」

は、その象徴的な例でしょう。

大規模減税の発表をきっかけにポンドは急落し、

金利は4.5%を超え、結果として政権は49日で崩壊しました。

日本はというと、GDP比240.0%（2023年、172カ国中最下位）という、世界でも突出した債務残高を抱えています。

もし同様の事態が起これば、円安の加速や家計負担の増大は避けられません。



## 働き方改革の影で

### —GDP低下と存在感の減少—

働き方改革により、日本の労働時間は

2021年：1,607時間（OECD28位）

2023年：1,611時間（31位）

と減少しました。



一方で、1人当たりGDPはG7最下位、世界40位と低迷し、韓国や台湾の後塵を拝しています。

その結果、「世界の中での日本の存在感が薄れつつある」ことも、否定できない現実です。

GDP全体でも、2025年予測では世界4位（4.28兆ドル、シェア3.7%）と順位は維持するものの、BRICS+諸国の台頭により、G7全体のシェアは縮小傾向にあります。

## 岐阜が直面する現実

## —人口減少と空洞化—

岐阜県の人口は、2025年推計で190万人を下回り、10年前と比べて約5%減少しました。岐阜市や大垣市の中心部では空き家率が20%を超え、商業施設の撤退も相次いでいます。森林率81%（全国2位）という大きな強みを持ちながらも、放置林は増加し、県産材の住宅利用率は全国平均を下回り、林業就業者は半減しています。資源があるのに、活かしきれていない——これが今の岐阜の姿ではないでしょうか。



## 解決の鍵は【木材イノベーション】

こうした状況を打開する鍵が、私は【木材イノベーション】にあると考えています。

森林総合研究所（FFPRI）が提唱する

「**地域の木材流通において、川上と川下をつなぐシステム・イノベーション**」が広がれば、林業から建築・製品まで、サプライチェーン全体の活性化につながります。



木材イノベーションとは、単に新しい製品を生み出すことではありません。

その本質は、これまで十分に活用されてこなかった部分に新たな価値を見だし、資源として循環させていく発想の転換にあると考えています。

たとえば、製材や加工の過程で生じる端材や木粉など、従来は捨てたり燃やしたりしてきた部分を、突き板や成形素材、機能性材料として活用する取り組みです。

フードロスになぞらえた「WOOD LOSS」

の削減は、資源の有効活用と付加価値創出を同時に実現する重要なテーマと言えるでしょう。

また、木材単体にとどまらず、他素材との融合も大きな可能性を秘めています。

木と石、木と鉄、木と繊維、木と紙、さらにはカーボンファイバーやセラミック、ガラス、アクリルといった異素材との組み合わせにより、意匠性や機能性を高めた高付加価値製品の創出が期待されます。

これは「木を使う」という発想から、「木を核に素材を組み合わせる」という発想への転換でもあります。

木さらに近年、木材が人の心身に与える影響について、科学的なエビデンスも蓄積されつつあります。

香りや触感、視覚的効果によるストレス軽減や快適性向上といった知見を製品や空間づくりに活かすことで、「木材+健康」という新たな価値軸を打ち出すことも可能になります。

ここで意識したいのが、「進歩」と「イノベーション」の違いです。

一般に語られるイノベーションの多くは、既存技術の延長線上にある進歩の範囲にとどまりがちです。



しかし本来のイノベーションは、前提そのものを問い直し、発想を転換するところから始まります。  
木材の価値をどう定義し直すか——その視点の転換こそが、次の時代を切り拓く力になるのではないのでしょうか。

## ぎふの木ネットのミッション

現在、230社を超える企業が連携し、「県産材利用率50%向上」を2026年の目標に掲げています。



財政難、人口減少という逆風の中にあっても、木材イノベーションは確かな希望の光です。  
私たちは「木の国・岐阜」の担い手として、共に動いていきたいと思えます。  
ぜひ情報を共有し、ご参加いただき、率直なご意見をお寄せください。

## ぎふの木ネット 協議会より

**会員様のイベント情報を募集します。**

オープンハウスなどのイベントの予定がある場合は、事務局にお知らせください。  
タイミングが合えば、ぜひ取材に行かせていただきたいと思います。  
取材した内容はサイト上にてご紹介させていただきます。  
ご紹介サイトは[こちら](#)

**PR動画**

現在YouTubeに投稿されているぎふの木ネットのPVです。  
ご希望の方はデータをお渡しいたします。  
是非ご覧ください↓

<https://youtu.be/zSxiJVZPN2w?si=wRgBXMHmDF4naxWz>

## ぎふの木ネットコンセプトブックのご案内



この冊子には、ぎふの木ネットがこういった活動をしているか、また木材の良さやメリットなどの情報が盛りだくさんです。お施主様に配布できる場面があればぜひご活用ください。  
**お施主様等に配布をご希望の場合は、事務局までご連絡ください。**  
**コンセプトブックはこちらから**



## 補助金情報

全国木材組合連合会より、「花粉症対策木材利用促進事業の公募」についてのお知らせです。





### 住宅金融支援機構からのお知らせ

今回、配付させていただきますチラシ等について

#### 1. 【フラット35】サポートニュース2026年2月

- 2026年2月の【フラット35】の金利となります。【フラット35】の金利は毎月見直しされます。今月は2026年1月の水準から+0.18%の引上げとなります。長期金利の上昇を受け、その結果引上げられたものと推察します

#### 2. 金融市場・住宅ローン市場関連情報

- 住宅金融支援機構が提供する【フラット35】、「10年期間固定選択型ならびに変動金利の主要行平均の金利推移（主要行×マガバンク）」、「長期金利推移」、「住宅着工統計からの着工戸数の推移」「住宅着工通し」「戸建注文住宅に係る住宅着工判断指数」等を掲載しています。また、参考として、「不動産価格指数」の結果を添付しています。  
また、今月の資料2pには、2026年1月15日時点のエコミスト「政策金利の見直し」を掲載しています。先月の日銀政策決定会で政策金利の引上げが決定されましたが、その後のエコミストの予測となっています。  
住宅ローン金利推移に関しては、項番1のサポートニュースにあるとおり、長期金利上昇基調を受け【フラット35】の金利も上昇しています。今後は、政策金利の引上げを受け、金融機関の変動金利引上げも含め、今後の金利動向には注視が必要と推察します

#### 3. 【フラット35】建て方別チラシ\_20260

- 今月の金利を反映した「新築 戸建版」の金利引下げ早わかりチラシとなります。2ページ目には今月の金利を反映した返済額試算例が記載されています。お客さま等への参考資料として利用することができます。ただし、今月の金利のため、今月内の使用に限りです

#### 4. 【フラット35】制度改正予定チラシ

- 2026年4月から融資限度額を現行の8,000万円から12,000万円に引き上げる等制度改正予定の内容を記載しています

なお、【フラット35】（上記1・3・4）に関するお問合せは、お近くの【フラット35】取扱金融機関にご相談いただくようお願いいたします。取扱金融機関の検索サイトURLは以下のとおりです。

<https://www.simulation.jhf.go.jp/flat35/kinri/index.php/contacts/top>

また、市場関連情報（上記2）に関するお問合せは、明治安田東海機構団信室（052-972-8217）までお願いいたします。

住まいのしあわせも、ともにつくる。  
住宅金融支援機構

## 【フラット35】 金利引下げ早わかり



利用できるポイントの合計で金利の引下げ幅と期間が決まります！

**P** =年▲0.25%

※【フラット35】子育てプラスを利用されない場合は、4ポイント（当初5年間は▲1.0%）が上限です。

### 1 家族構成に関するポイントを確認！ 子どもの人数等に応じて金利引下げ

若年夫婦または子ども1人 **1**ポイント  
子ども2人 **2**ポイント  
子ども3人 **3**ポイント  
子どもN人 **N**ポイント

若年夫婦世帯：借入申込時に夫婦（同居のパートナーを含みます。）であり、借入申込年度の4月1日において夫婦のいずれかが4歳未満である世帯をいいます。  
子ども：借入申込年度の4月1日において8歳未満である子ども（幼児および小学生を含みます。ただし、預かってはいるおさまさまとの別荘が必要です。）をいいます。

### 2 住宅に関するポイントを確認！ 住宅の性能等で金利引下げ

（住宅性能等の観点について、詳しくは、フラット35サイト（www.flat35.com）でご確認ください。）

ZEH + 長期優良住宅	ZEH	長期優良住宅	特に優れた性能の住宅	優れた性能の住宅
<b>4</b> ポイント	<b>3</b> ポイント	<b>3</b> ポイント	<b>2</b> ポイント	<b>1</b> ポイント
【フラット35】S(ZEH) 長期優良住宅	【フラット35】S(ZEH)	【フラット35】S(優良Aフラット) 長期優良住宅	【フラット35】S(優良Aフラット)	【フラット35】S(優良Aフラット)
※ZEH+1年以内の住宅 ※断熱等級等級4以上の住宅で、かつ、一次エネルギー消費量等級6の住宅		※断熱等級等級5以上の住宅で、かつ、一次エネルギー消費量等級4または等級5の住宅		

### 3 上記のほか、地方公共団体の補助金等と連携した

【フラット35】地域連携型（**C**）または（**D**）  
【フラット35】地方移住支援型（**P**）のご利用も可能です。

※【フラット35】地方移住支援型を併用する場合は、上記によらず当初5年間は▲0.6%となります。

**1 + 2 + 3**

お客さまのポイント数を塗りつぶして、金利の引下げ幅と期間を確認しましょう！



## イベント情報

現在開催予定のイベント情報です。

**住宅省エネ2026  
補助金活用セミナー&5つの提案**  
★各回10名限定★

こと売りのヒント教えます!

日時 **2026年2月18日(水) 13:00~17:00**  
※都合の良い時間帯に、お越しください。

会場 **クリナップ 岐阜ショールーム** (岐阜市中編3-6-1)

完全予約制  
補助金活用セミナー  
①13:00~  
②14:00~  
③15:00~

**クリナップの**  
木製トップと  
コーディネートできる  
フローのご提案

**ご提案 1**  
驚きの洗浄機能と  
天然木ワークトップが魅力の  
新STEDIAのご提案

**ご提案 2**  
【住宅あんしん】補助金活用のポイント (40分)  
2026年度補助金(子育てエコホーム、窓ノノベ、給湯省エネ等)の最新情報を徹底解説。

**ご提案 3**  
【ヤマガタヤ産業】ビルダーサポートのご提案 (5分)  
併設ブースの活用方法と、各社を組み合わせた  
トータルコーディネートをご提案。

**ご提案 4**  
有害物質を分解し  
空気を浄化する  
壁材「ハイクリンボード」

**ご提案 5**  
エコキュートの  
入れ替えなら  
トコトショップ

お申込みは  
FAXかQRコードから! **FAX.058-271-3116** (ぎふの木ネット協議会  
事務局 古阿弥)

貴社名	お名前	ご参加人数	名	担当営業
E-Mail	希望枠	<input type="checkbox"/> 13:00~	<input type="checkbox"/> 14:00~	<input type="checkbox"/> 15:00~

ぎふの木ネット協議会 岐阜県羽島郡岐南町みやまち1-3 (ヤマガタヤ産業株式会社内)  
TEL: 058-271-3111 E-mail: info@gifunoki.net

## 2/18 クリナップイベント

【開催概要】

日時：2026年2月18日(水)

13:00~17:00

会場：クリナップ 岐阜ショールーム  
住宅省エネ補助金活用セミナー&5つ  
の差別化提案会inクリナップチラシ



### 米材

カナダでは、米国の木材需要の低調に加え関税問題もあり、販売低迷・不採算となり各製材工場で減産・操業停止が相次いでいる。米国でも年末ホリデーシーズンが明けてカナダの減産もあり、木材市況はタイト感が出てきており価格の上昇がみられる。カナダの港頭在庫は極めて低調な状況だが、米国では船積み必要量は順調に伐採されている。米マツIS級並の対日輸出価格(推定)は前月同様の\$970/千SC。ランダムレングス紙発表の15種平均価格は1月7日現在\$385/Mと12月初めに比べ5.2%の上昇。

11月の原木入荷は見通しよりも大幅に少ない88千 $m^3$ (合板用入荷はゼロ)、1~11月累計は1,363千 $m^3$ (前年同期比2.3%増)、うち米国産が947千 $m^3$ (同2.4%減)、カナダ産は416千 $m^3$ (同15.0%増)。出荷は111千 $m^3$ と前月比6.7%減、1~11月累計は1,400千 $m^3$ (同5.1%増)で累計では出荷超。在庫は141千 $m^3$ 、在庫率は1.15カ月と前月(1.32カ月)より再び減少。東京木材埠頭の12月の米材製品入荷は6.3千 $m^3$ (前月比25.7%減)、出荷は9.6千 $m^3$ (同12.8%増)、在庫は27.3千 $m^3$ (同10.9%減)。現在、需要が供給を上回る状態にはなっていない。

いが、輸入製品の港頭在庫は徐々に減少していく見通しで、需給の均衡からタイト感が出てくる可能性がある。

### 構造用集成材(国内産)

12月の弊社ラミナ入荷量は前月比18%増加。在庫は十分な水準であるが、WWラミナの高騰による不足感は続いている。第1四半期契約は€260~270/m<sup>3</sup>、で契約となった。為替は183円付近と円安傾向が続くとみられる。ラミナは値下げとなったが、為替円安の影響により製品価格は総じて値上げ傾向にある。12月のプレカット工場の稼働状況は概ね改善。特に大型プレカット工場の受注状況は稼働日ベースでウッドショック前の90%程度となり、工場によっては100%近い稼働の工場も見られる。

11月の構造用集成材の輸入量は小断面19,713m<sup>3</sup>(前年同月比9.8%減)、中断面13,299m<sup>3</sup>

## 東海地区新設住宅着工統計

2025年12月	総数	前年比	一昨年比	持家	前年比	一昨年比
愛知	4,335	90.1%	102.6%	1,305	105.9%	108.7%
岐阜	650	98.2%	102.4%	328	89.4%	91.1%
三重	576	109.9%	80.0%	354	106.0%	101.7%
静岡	1,456	139.1%	96.3%	755	117.1%	118.3%
東海四県計	7,017	99.6%	98.9%	2,742	106.4%	107.7%
名古屋	1,934	87.0%	118.4%	264	112.3%	122.2%

### 【ひとこと】

2025年12月の新設住宅着工は、分譲住宅が増加したが、持家、貸家が減少したため、全体で前年同月比1.3%の減少となりました。

新設住宅着工数は62,118戸です。

利用関係別で見ますと、

持家98.2%、貸家96.6%、分譲住宅101.9%（うち分譲マンション102.5%、分譲戸建101.2%）

です。

また、東海四県（愛知、岐阜、三重、静岡）では

総数99.6%、持家106.4%、貸家99.2%、分譲住宅94.8%

（うち分譲マンション70.8%、分譲戸建110.4%）です。

Back Number



過去のメールマガジンはこちら

NEWS



新着情報はコチラ



正しく表示されない場合は[こちら](#)

このメールは、ぎふの木ネットからのメール配信をご希望された方に送信しております。今後も引き続きメールの受信を希望される方は[こちらをクリック](#)してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます](#)。

本メールは yamagataya\_s\_info@ymg-s.co.jp よりgreenhome@ymg-s.co.jp 宛に送信しております。  
みやまち ヤマガタヤ産業内, 羽島郡岐南町, 岐阜県 501-6019, Japan

✓**認証 購読停止** [配信停止](#) | [登録情報更新](#)

